

# 補助循環用ポンプカテーテルに関するレジストリ事業 J-PVAD



この研究は、補助循環用ポンプカテーテルの使用状況や性能に関する情報等を把握し、得られた情報を解析することにより、生存率や予後の改善等に影響を与える因子の探索（解析）を行い、今後の心原性ショック等の急性心不全の病態にある患者の救命治療についての臨床評価や臨床管理などに役立てます。また、補助循環用ポンプカテーテルの臨床上的有効性と安全性を明らかにし、適切な安全対策を推進し、適正な使用の普及に役立てることを考えています。

このため、補助循環用ポンプカテーテルを使用されたすべての患者さんのデータを収集させていただきます。

なお **研究への登録を希望されない場合は、担当医またはコーディネーターへお申し出ください。お申し出いただいた方のデータはレジストリへの登録を停止いたします。（申し出期間：2020年6月まで）**

## 研究期間

2020年6月まで（予定）

## 対象

補助循環用ポンプカテーテルを使用する全ての施設における全症例

## 登録・観察内容

- 患者背景ならびに病態
- 機器使用后、退院時と抜去後30日の生存状況
- 機器の使用に伴う治療成績および有害事象の発生状況
- 機器の製品不具合およびデバイス情報
- その他、施設で取得が可能なデバイスの有用性等を評価するうえで必要な事項

本レジストリのデータは、電子データシステムを用いて、各施設からインペラ部会へ提供されます。

本研究は多施設共同の観察研究（介入を伴わない）レジストリです。インペラ部会が必要と認められる場合においては施設に対して症例に関する追加的な情報の提供を依頼することがあり得ます。

本研究は、患者個人情報を完全に保護するために、事務局に提出される症例データには患者を特定できる情報は記載されません。

## 研究データの提供先

補助人工心臓治療関連学会協議会  
IMPELLA（インペラ）部会 事務局  
TEL: 06-6879-3151

## 【お問い合わせ先】

当院の研究責任者：心臓血管センター 医師 伊藤良明  
医療コーディネーター：赤津祐衣（内線：6420）  
横浜市鶴見区下末吉3-6-1 045-576-3000（代表）